



50000-XMT-KOSO

LEGEND HV SPORTS SUSPENSION

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

△使用上の注意

1. サスペンションの装着は、ホンダディーラーもしくは専門の整備工場等(認証工場)で行ってください。

※サスペンションの取り外しに際してブレーキ関係の部品を外す場合、分解整備の対象となるため、認証工場にて交換作業をしてください。

※本書の作業内容は、自動車整備士及び整備についてある程度の知識を持った方を対象としています。経験のない方のみでの組み付け作業は、ケガや事故または走行中の車両トラブル等をまねく恐れがあり、大変危険ですので、絶対に行わないでください。

2. 本製品の装着により車高が下がりますので(約20mm)、縁石、駐車場の車輪止めおよび段差や凹凸路面の通過時は、接地しないよう十分ご注意ください。

3. 本製品は、ホンダLEGEND HYBRID(DAA-KC2)への装着を目的として、保安基準に適合する仕様で開発された商品です。適合車種に正しく装着された場合は、改造申請は不要ですので装着したまま車検を受けられます。

4. ヘッドライトオートレベリングシステムについて

本製品適合車種には、車両の姿勢変化に応じて自動的にヘッドライトの光軸を最適化するオートレベリング機構が装備されています。本製品の取付けにより設定車高が下がる為、専用機材のあるホンダディーラーでヘッドライトの初期位置学習を行ってください(本田技研工業㈱発行 LEGEND HYBRID サービスマニュアル 参照)。この作業を行わないとヘッドライトの照射範囲が変わり夜間走行時の視界が十分確保できない場合があります。

5. ACC・CMBS・LKAS装着車について

本製品取付けにより車高が下がる為、上記装備装着車については専用機材のあるホンダディーラーでミリ波レーダおよびLKASカメラの調整(エイミング)を行って下さい(本田技研工業㈱発行 LEGEND HYBRID サービスマニュアル 参照)。※なお、本製品取付け後に行った調整(エイミング)は、システム全機能の作動を保証するものではありません。予めご了承下さい。

6. 本製品の加工や分解、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

7. 経年変化等により、サスペンションの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等して下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC 商品事業部 営業1課

Tel. 048-462-3131/Fax. 048-462-3121 【営業時間 10:00~17:00 (土日・祝日除く)】

【仕様表】

※車高は約 20mm 下がります。車両の装備、仕様により若干変わることがあります。

	減衰力 (STD 比) 0.3m/s 時 ; 伸び側／圧縮側	スプリングレート N/mm	適応車種 [型式]
フロント	103% / 114%	K = 52.0 (K = 48.0)	ホンダ レジェンド ハイブリッド [DAA-KC2]
リヤ	109% / 103%	K = 68.0 (K = 68.0)	

↑() 内は スタンダード値

【部品表】

キット品番

50000-XMT-K0S0

NO.	構成品番 品名	QTY
①	51610-XMT-00S0 DAMPER ASSY,R FR	1
②	51620-XMT-00S0 DAMPER ASSY,L FR	1
③	52610-XMT-0000 DAMPER ASSY,R RR	1
④	52620-XMT-0000 DAMPER ASSY,L RR	1
⑤	ボルト フランジ 12×98	2
⑥	ナット セルフロック 12MM	2
⑦	ナット ダンパ フランジ 10MM	12
⑧	ボルト フランジ 12×120	2
⑨	ボルト ワッシャ 12×86	6

【必要工具】



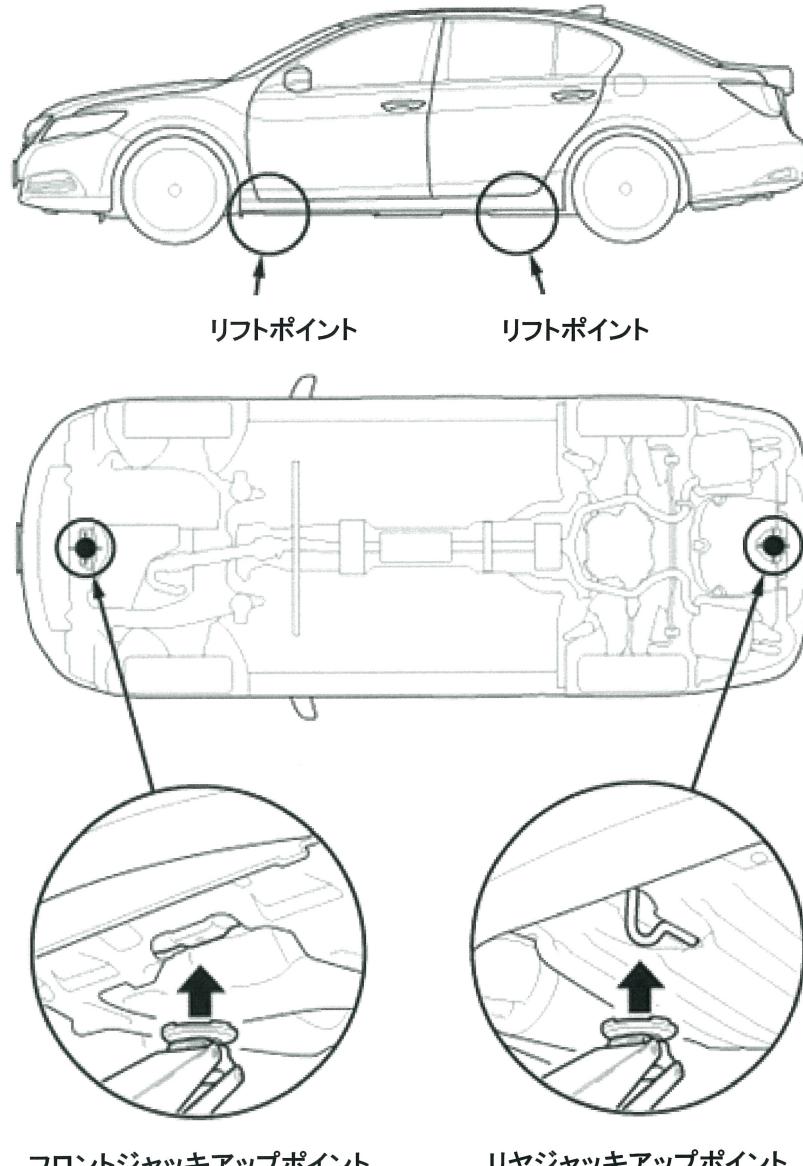
メガネレンチ
10,12,14,17,19 mm

ソケットレンチ
10,12,14,17,19 22mm

トルクレンチ

【取付準備】

- ①各車輪のホイール ナットを緩める。
- ②リフトアップまたはジャッキアップし、サイドシル補強部にリジットラックをあてがう。
- ③リフトアップまたはジャッキアップ状態の安全を確認する。



△注意

- ・指定した位置以外でリフトアップしないこと。
- ・ボディに傷をつけないように注意すること。
- ・リフト使用時は、必ずリフトの取扱説明書を参照し、安全に注意して作業を行うこと。
- ・ジャッキアップ後は、必ずリジットラックを使用すること。
- ・短時間の作業でもジャッキのみでの作業は絶対にしないこと。
- ・ジャッキアップしたままで、車両の下には入らないこと。
- ・前輪をジャッキアップする場合は、後輪後ろ側に輪止めをすること。
- ・後輪をジャッキアップする場合は、前輪前側に輪止めをすること。
- ・ジャッキアップした場合は、接地している車輪の前後両側に輪止めをすること。

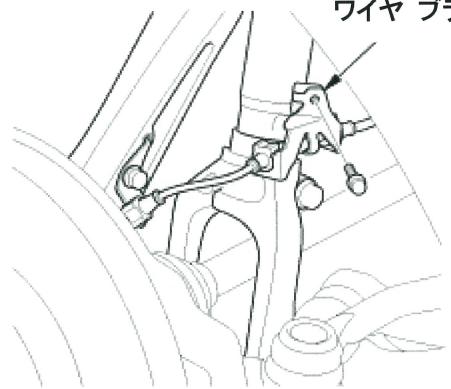
【I. フロント ダンパの車両への組込み】

1. STDフロント ダンパの取外し

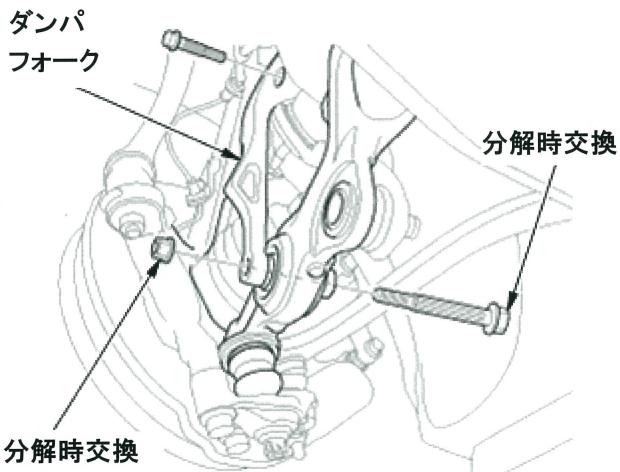
①フロント ホイールを取外す。

②ホイール センサ ウイヤ ブラケットを取り外す。
ダンパから取り外す。

ホイール センサ
ウイヤ ブラケット

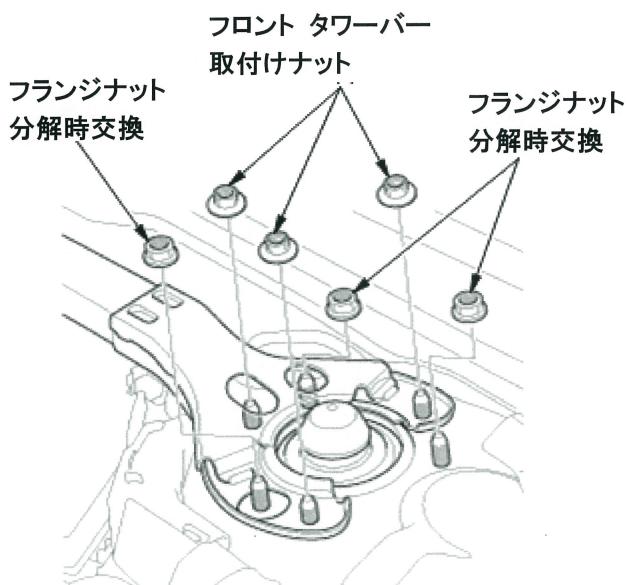


③ダンパ フォークを取外す。

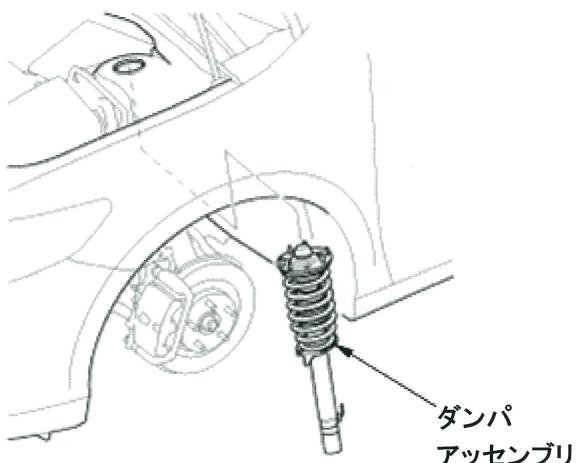


④ダンパ を取外す。

フロント タワーバー取付けナットを取り外す。
フランジナットを取り外す。



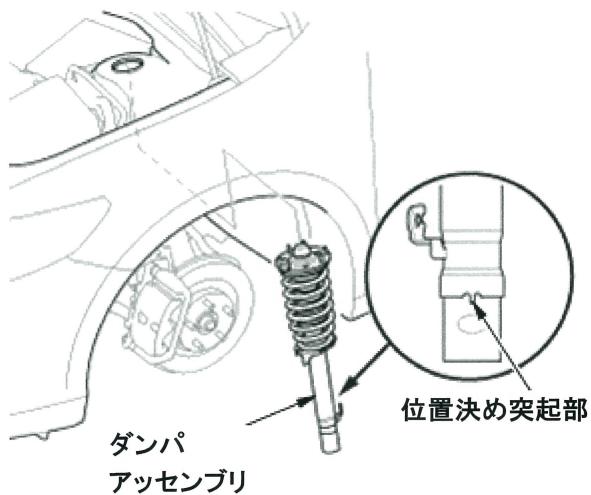
⑤車体からダンパ アセンブリを取り外す。



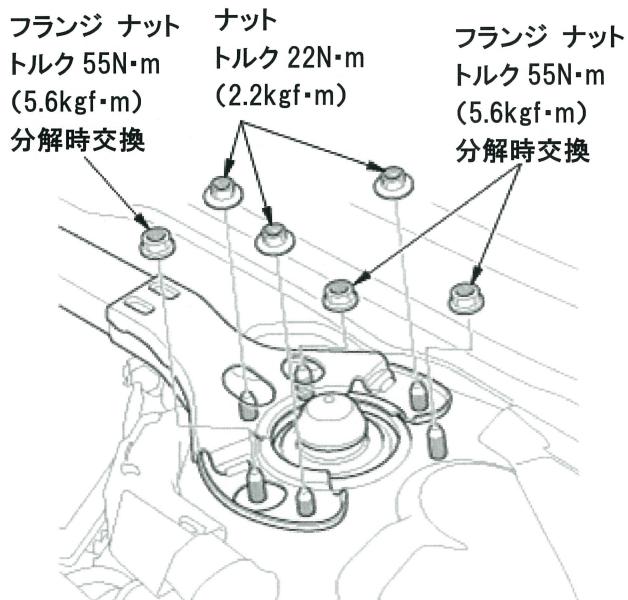
2. 無限フロント ダンパの取付け

①ダンパ アッセンブリを取付ける。

※ダンパ ユニットの位置決め突起部をボディ内側に向ける。



②新品のフランジ ナットで仮締めする。
フロント タワーバー取付けナットを仮締めする。

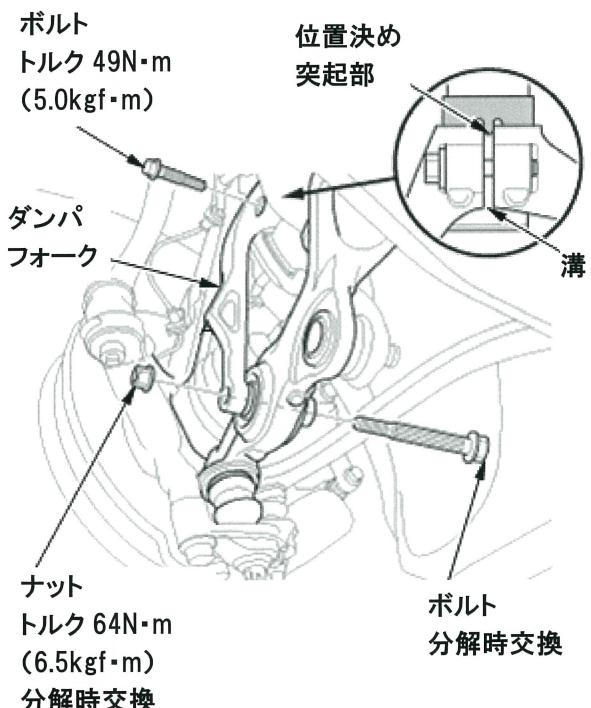


③ダンパ フォークを取付ける。

ダンパ下端の位置決め突起部にフォークの溝を合わせて差込む

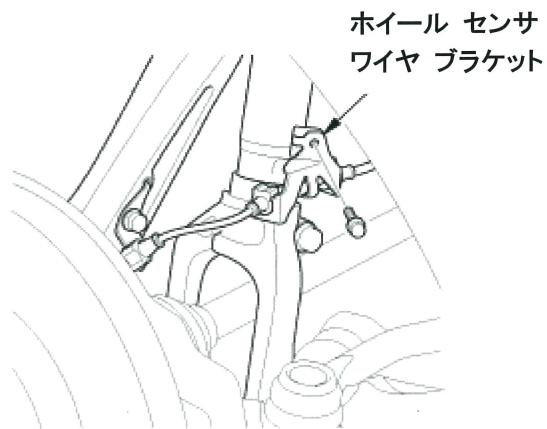
ダンパ フォーク上部の取付けボルトを仮締めする。

新品のダンパ フォーク取付けボルトとナットで仮締めする。



④ボルト、ナットを締付ける。
車重をかけ、仮締めしたボルトとナットを規定トルク締付ける。

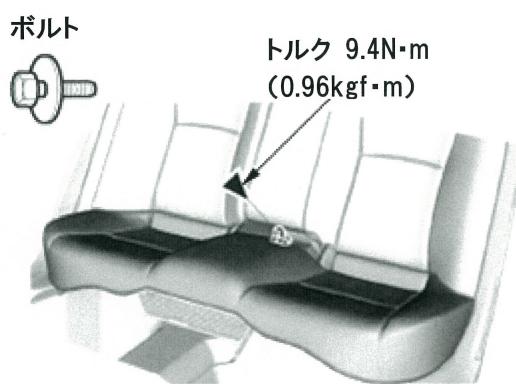
⑤ホイール センサ ワイヤ ブラケットを取付ける。



【Ⅱ.リヤ ダンパの車両への組込み】

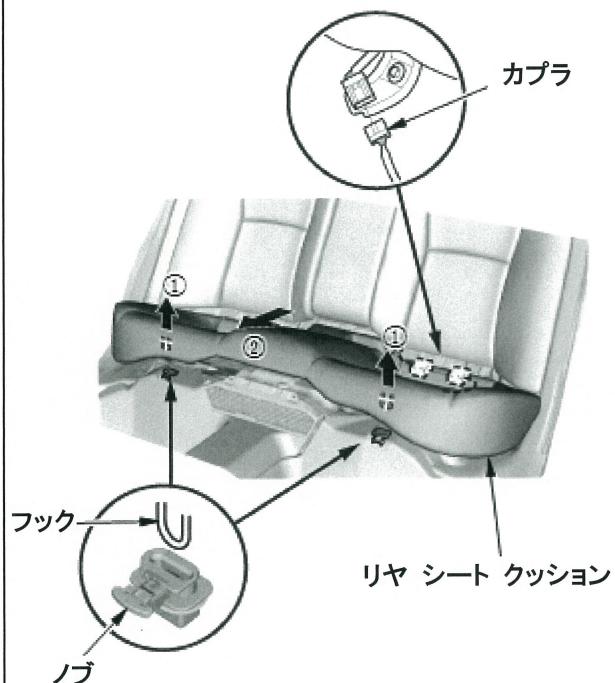
1. STDリヤ ダンパの取外し

- ①リヤ ホイールを取り外す。
- ②リヤ シート クッションを取り外す。
すき間からボルトを外す。



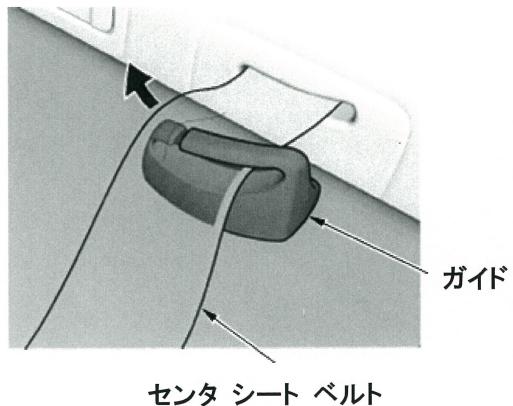
- ③リヤ シート クッションを下に押付けながら前端部のクリップのノブを引き、クッションを引き、クッションを引き上げて

- ④シート クッションを下に押付けながら前端部のクリップのノブを引き、クッションを引き上げてフックを外し、リヤ シート クッションを取り外す。

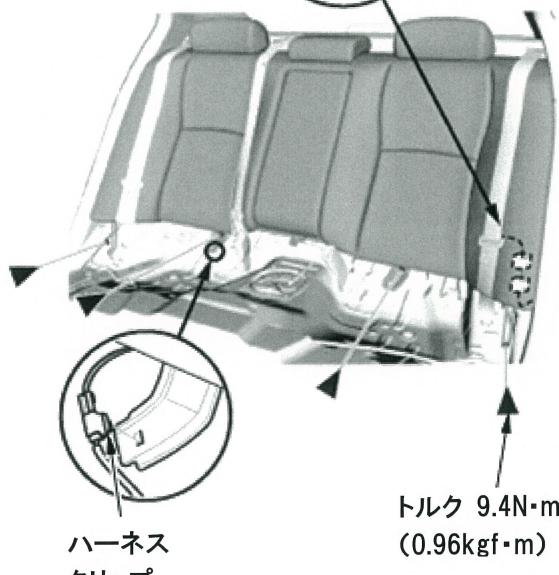


⑤リヤ シート バックを取り外す

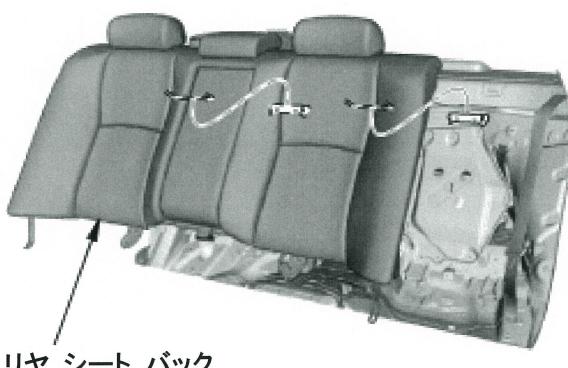
センタ シート ベルトをガイドから引き出す。



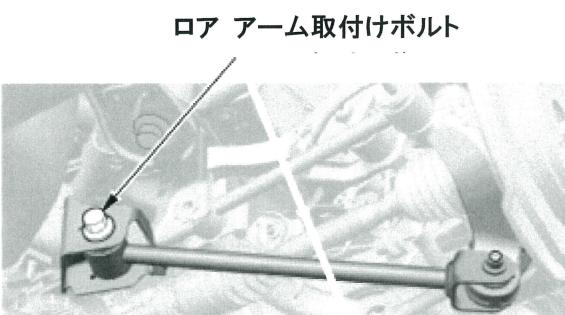
- ⑥サイドシート バックを取り外す。



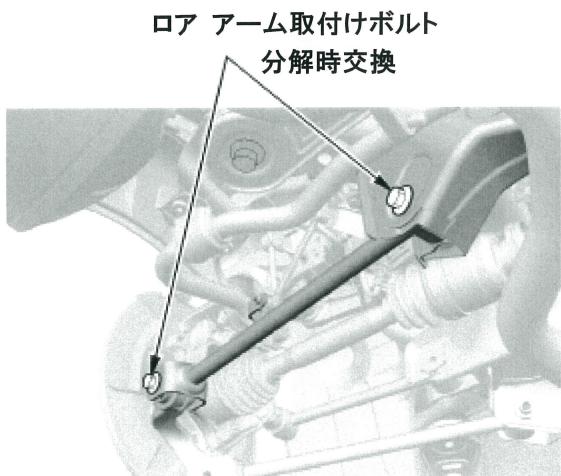
- ⑦リヤ シート バックを取り外す。



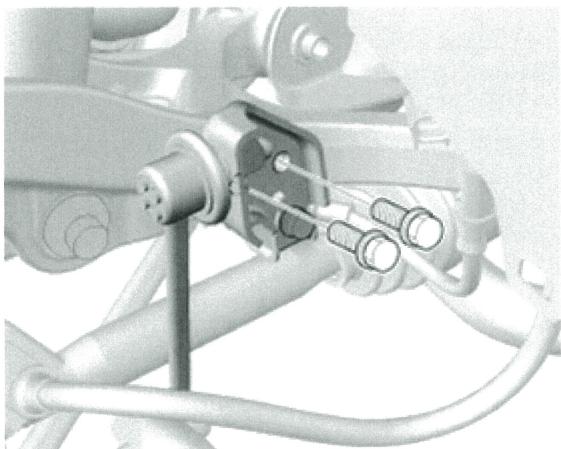
⑧ロア アーム A 取付けボルトを緩める。



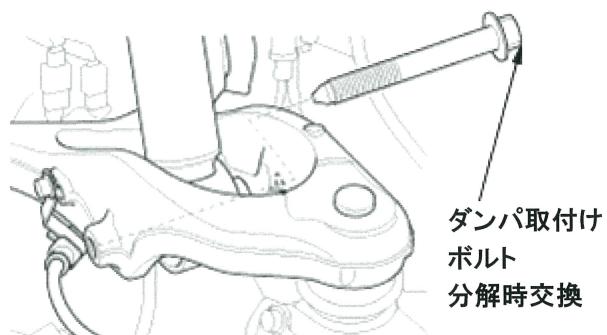
⑨ロア アーム B 取付けボルトを緩める。



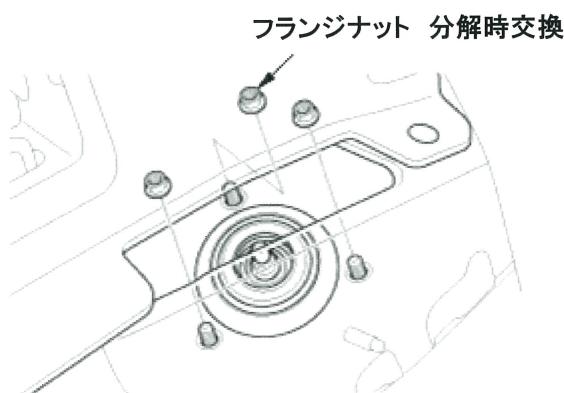
⑩スタビライザ リンク ブラケット取付けボルトを取外す。



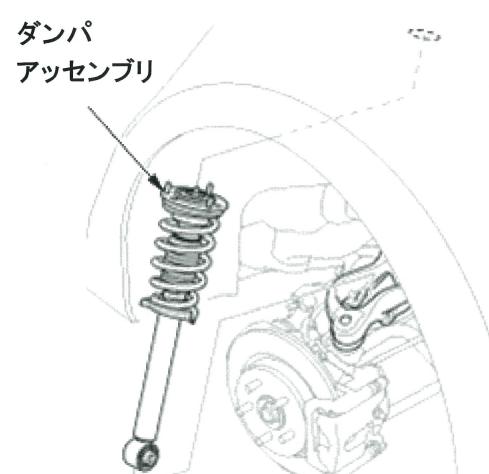
⑪ダンパを取り外す。
ダンパ取付けボルトを取り外す。



⑫フランジナットを取り外す。



⑬ダンパ アッセンブリを取り外す。
ナックルをダンパ アッセンブリが取外せる位置まで、
押し下げる。
ダンパ アッセンブリを取り外す。



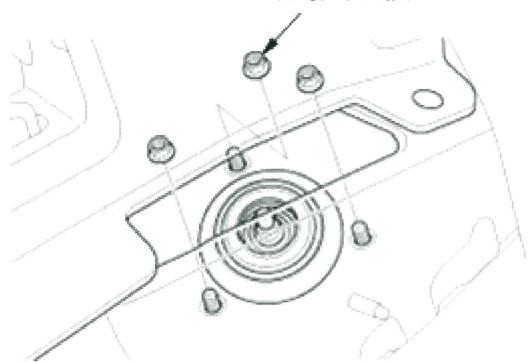
2. 無限リヤ ダンパの取付け

- ①ダンパ アッセンブリを車体に組み付ける。
ナックルをダンパ アッセンブリが取り付けられる位置まで、押し下げる。
ダンパ アッセンブリを車体に取付ける。



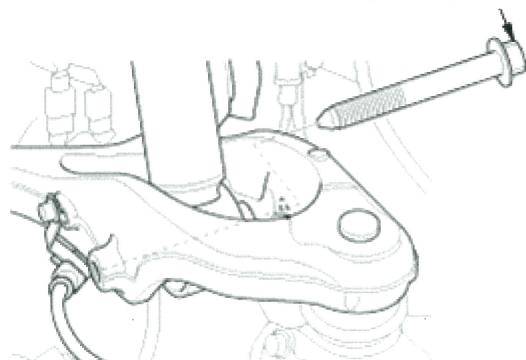
- ②新品のフランジ ナットで仮締めする。

フランジ ナット
トルク 55N·m
(5.6kgf·m)
分解時交換

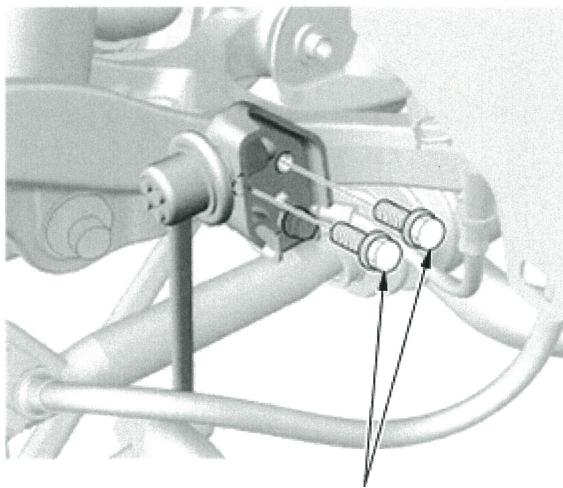


- ③新品のダンパ 取付けボルトで仮締めする。

ダンパ取付けボルト
トルク 64N·m
(6.5kgf·m)
分解時交換



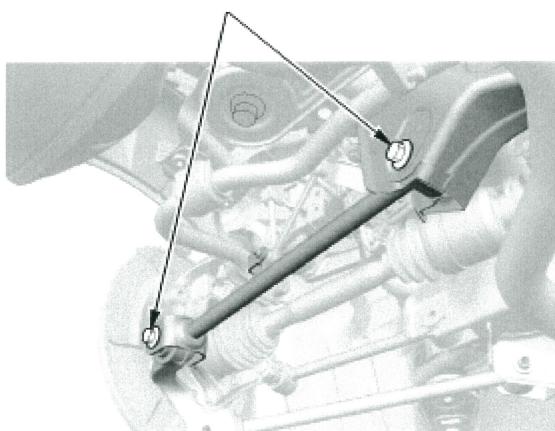
- ④スタビライザ リンク プラケット取付けボルトを取付ける。



- ⑤ロア アーム B 取付けボルトを仮締めする。

新品に交換し仮締めする。

ロア アーム取付けボルト
トルク 79N·m(8.1kgf·m) 分解時交換



- ⑥ロア アーム A 取付けボルトを仮締めする。

新品に交換し仮締めする。

ロア アーム取付けボルト
トルク 79N·m(8.1kgf·m) 分解時交換



⑦車重をかけ、仮締めしたボルトとナット
を規定トルクで締付ける。

⑧リヤ シート バックを取り付ける。
本書P6参照の上、取外しと逆の手順で取付け
る。

【III.組込み後の注意】

車体の着地

- ①各部を点検し、ホイールを取付ける。
- ②車体を着地させ、ホイール ナットを規定トルクで締め付ける。
※ホイール ナット トルク 127N·m (13.0kgf·m)
- ※本製品組み込み後は、STDサスペンション組込み時よりも車高が下がるので、ジャッキをおろす際は十分注意すること。
- ③ホイール アライメントを点検し、必要な場合は調整をする。
- ④ヘッドライトの初期位置学習を行う。

参考 アライメント基準値

	キャンバー	キャスター	トータルトー (mm)
前輪	- 0° 30' ±40'	30° 40' ±30'	イン -1 ±1.5
後輪	- 0° 55' ±40'		イン 2 ±1.2

△使用上の注意

・取り付け直後は極端な悪路での走行や急激な運転操作をさけて慣らし運転をし、異音やガタつきがないことを確認してください。(100~300kmを目安に一般道で慣らし走行することで各部を馴染ませ、より安定した性能を維持することができます。)

・定期的にボルト、ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取付け状態を確認して下さい。

・本製品は純正品に比べスポーツ走行を意識したセッティングの為下記のような音が出る場合がありますが異常ではありません。

ゴムがこするような「ギュッ、ギュッ」音…・本製品はローダウン設計の為、リヤスピニングの線間密着音を防止する為のラバーチューブがスピニングに巻いてあります。走行時このゴム同士がこする事で音が出る場合がありますが仕様上のものであり、異常ではありません。

ダンパの作動音「シュッ」または「コトッ」音…・本製品は純正品に比べ減衰力を高く設定している為ダンパの作動音が聞こえる場合がありますが異常ではありません。

・経年変化等によりサスペンションキットの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等して下さい。

※本製品は非分解式の為オーバーホールを行う事はできません。

・本製品は補修用として、ダンパASSY単位での購入が可能です。お買い求めの際はお近くのホンダ ディーラーもしくは無限製品取扱店にご相談下さい。

・商品の管理には万全を期しておりますが、万が一問題が発生した場合は下記にご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC 商品事業部 営業1課

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121 【営業時間 10:00~17:00 (土日・祝日除く)】